



## 今年は立派 きのこ氷 糠平湖

【上士幌】糠平湖は21日から立ち入り禁止となり、最終日の20日には、水位の低下によって切り株の上に発生する氷塊「きのこ氷」やタウシュベツ川橋梁(きょうりょう)を見ようと、湖上に多くの人がつめかけた。

きのこ氷は例年と比べ数こそ少ないものの、

高さ約1.7㍍、直径約2㍍の大物が、冬景色に圧倒的な存在感を示し、NPO法人ひがし大雪自然ガイドセンターの河田充代表も「30年間で初めて見る大きさ」と話した。鳥取県から訪れた山岳ガイドの田中良一さん(68)は「まさに『きのこ』という見事な形で出来すぎなくらい。これを見ただけでも来たかいがあった」と喜び、多くのツアー客らも魅了されていた。(大庭イサク)



糠平湖上にたたずむ特大の「きのこ氷」（村本典之撮影）

2018年2月22日朝刊帯広・十勝版（記事は再編集しています）

①きのこ氷は、どのようにできるのでしょうか。

②あなたは、写真を見て、どのような名前を付けますか。